



編集雑記

既刊案内 (特集・主要記事)

[6月号]

◎(特別対談)技術者・技能者の確保・育成へ【出席者】全国管工事業協同組合連合会会長・藤川幸造氏 公益財団法人給水工事技術振興財団理事長・岡澤和好氏 ◎「シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.79」国立環境研究所 地域環境保全領域 環境管理技術研究室 主任研究員 小野寺 崇氏を訪ねてDHSシステムによる下水処理の発展目指すインド・カルナールで1800日…水道ネットワーク通信・有村源介 ◎「外国人材とつくる建設未来賞」を創設！募集開始！…国土交通省 ◎令和5年度「全国安全週間」を7月に実施…厚生労働省 ◎令和5年石川県能登地方を震源とする地震による災害に関して被災中小企業・小規模事業者対策を行います…経済産業省 ◎アジア9都市の魅力を発信するフォトコンテストの受賞作品が決定しました！…東京都 産業労働局 ◎令和3年度 公共用水域水質測定結果及び地下水質測定結果について…環境省 ◎令和5年度 クールビズについて…環境省 ◎「在宅勤務スペース」「宅配ボックス設置」などについて新たに調査しました！…令和4年度住宅市場動向調査の結果をとりまとめ…国土交通省 ◎「業務改善助成金(通常コース)」を拡充します…厚生労働省 ◎「東京住宅リフォームガイド」を作成しました！…東京都住宅政策本部 ◎「良質な住宅・建築物の取得・改修に関する支援制度」についてのWEB動画を配信します！…国土交通省 ◎令和4年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」入賞作品決定…国土交通省 ◎「明日への道標」やり遂げろーレイ・ロック 遅咲きの夢…(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎「東京見て歩き(113)」高島平の界隈を歩く…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎「特別連載」平成を偲ぶパロディ狂歌集(50)―平成一人百首 市議会③(全3首)…弁護士 野平大魚 ◎「配管ビジネスのための営業・マーケティング活動 実戦講座(第2回)―誰もやらなかったことをやる、前例がないからやる…」IDE研究所 井出浩司 ◎「建築着工統計[2023年3月]」…国土交通省◎エッセイ西村修一、新田純子

[7月号]

◎ 特別座談会 管工事・設備業界の女性定着に向けて～男女を問わず誰でも働きやすい職場を目指して～【出席者】田畑裕明氏・藤川幸造氏・藤原和彦氏・神谷晴江さん・田母神友梨さん・小野仁美さん ◎「シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.80」東京大学 工学系研究科 附属水環境工学研究センター 准教授橋本崇史氏を訪ねて膜技術の「未解明部分」を解明し、新たな可能性を拓く…水道ネットワーク通信・有村源介 ◎建設キャリアアップシステム(CCUS)におけるレベル別年収の公表…国土交通省 ◎「令和5年版水循環白書」をとりまとめました…内閣官房水循環政策本部事務局 ◎「建設工事従事者の安全及び健康の確保に関する基本的な計画」の変更について…国土交通省 ◎夏季の省エネルギーの取組について…省エネルギー・省資源対策推進会議 省庁連絡会議決定 ◎2023年度夏季の電力需給対策を決定しました…経済産業省 ◎建築物リフォーム・リニューアル調査報告(概要)(令和4年度第4四半期受注分、令和4年度計)…国土交通省 ◎「市町村管水道事業の基盤強化に向けた都の取組」を取りまとめました…東京都 福祉保局 ◎省エネ法の定期報告情報の任意開示制度の宣言フォームを公開しました…経済産業省 ◎今後の仕事と育児・介護の両立支援に関する研究会報告書を公表します…厚生労働省 ◎「現場ルポ」積水化学工業(株)千葉ソリューションセンター 多様な配管設備を実験できる首都圏の拠点管工機材製品の施工体感し信頼性など確認…月刊コア編集部 ◎「ミナミサウ東管協組」と活発な意見交換 第1回 オーター会開く ◎「明日への道標」水よく船を浮かべ船を覆す―徳川家康江戸を変えろ…(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎「東京見て歩き(114)」川崎市の二ヶ領用水を訪ねて…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎「特別連載」平成を偲ぶパロディ狂歌集(51)―平成一人百首雑①(全7首)…弁護士 野平大魚 ◎「建築着工統計[2023年4月]」…国土交通省 ◎エッセイ西村修一、新田純子

東京管工機材商業協同組合を主体とする4年ぶりの管工機材・設備総合展が7月25日から3日間、東京ビッグサイトで開かれた。企画段階では業界の将来を担う若者たちをどう惹きつけるのかが大きな焦点になった。さまざまな検討の結果、人気アイドルAKB48のメンバーを初日に迎えてアピールするという大胆な構想を実現する。

アイドルとは本来、崇拜の対象としての偶像を意味する。熱烈なファンを持つAKB48はまさしく稀代のアイドル集団とっていいだろう。設備展でも当初の期待に答えて若者への絶大な宣伝効果を発揮した。ただ彼女たちはたんなる広告塔ではない。石や木でつくられた偶像でもなくメンバーそれぞれの多様な人間性が魅力となっている。

憲法アイドルと呼ばれた内山奈月はコンサートで日本国憲法全文を暗唱して話題になった。慶応大学経済学部進学後に憲法学者の南野森との共著『憲法主義』を発刊して反響を呼ぶ。「わたしたちは憲法で守られている」と安易な解釈改憲に警鐘を鳴らす彼女にわたしは瞠目した。卒業後、芸能界を引退して博報堂で活躍しているという。

日本では芸能人が社会的発言をすることを極端に嫌う風潮がある。わたしは商業主義一辺倒ではなく本音で語るアイドルに寛容な社会であることを願っている。AKB48は『僕たちは戦わない』で「僕たちは戦わない 愛を信じてる 振り上げたその拳 誰も下ろす日が来るよ」と歌っていた。戦火の絶えない悲惨な時代にアイドルは希望の光を届ける使者として風のように舞い踊る。(高倉)

給排水・衛生・環境設備の総合誌

月刊「コア」第405号

令和5年8月10日発行 定価1,000円(税別)

発行編集人 高倉克也

印刷所 (株)日本設備工業新聞社出版事業部

発行所 〒150-0031東京都渋谷区桜丘町10-13

(野元第1ビル)(株)日本設備工業新聞社

TEL (03) 3496-4774(代)

FAX (03) 3464-1884